

2023年度 きらら園 保育所の自己評価

今年度は、感染症対策で中止していた色々な行事を再開することが出来ました。運動会や生活発表会でも子供たちの成長を感じる場面を保護者の皆さまと共有することが出来ました。感染症対策として腰高の壁を木製にし、掃除のしやすい環境を整えました。また、壁紙を新しくしました。子供用のトイレに引き戸を設置し、性被害防止に対応した設備を整えました。今年度も「保護者との信頼関係」「丁寧な保育」の強化に注力しました。今後も、地域の方にも安心して頂ける保育園づくりを続けていきたいと思えます。

評価項目	取組み状況
1.保育理念	<p>きらら園の保育目標として優しく温かい関わりの中で信頼関係を築く、生きるための基礎となる健康や体力を作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活の中で気づき、自ら考え、主体的に判断して行動する、又、仲間と協調し、他人を思いやる心や優しい気持ちを大切にするなど乳幼児期にふさわしい経験が積み重ねられるよう努めました。</li> </ul>
2.子どもの育ちと保育内容	<p>体操教室では戸外での活動が主になりました。毎日の生活はもちろんの事、運動会や生活発表会、入園進級卒園式を通して保育者と園児、保護者と成長と育ちを共有し、体験することで喜び合い感動することが出来ました。また生活の中で一人一人の発達に応じた保育のねらいや環境の設定を行い、個々の発達や支援につながるよう努力しました。</p>
3.保育者の資質向上	<p>ベテラン保育士の豊富な専門知識や技術を活かし、経験の浅い保育者にアドバイスしながら日々の保育に取り組みました。基本的な生活から行事など1年間を通じてそれぞれの年齢や発達に合わせて保育に取り組みました。</p>
4.保護者に対する支援	<p>コドモンなどを利用し、写真や動画などで日々の保育を保護者の皆さまと共有することが出来ました。また、在園児限定動画などで運動会や生活発表会など様々な行事の配信を行い参加されなかった方にも見て頂けるように配信しました。家庭と協力しながら子どもの育ちを支え、成長や喜びを共有していきたいという考えのもと、保護者支援に力を入れてきました。また、子育ての悩みや不安な気持ちに寄り添い支援につなげる努力をしました。</p>

<p>5.地域や社会との関わり 地域子育て支援</p>	<p>園での英語や体操教室を保育施設体験として年間に定期的に設け保育園を利用したことのない保護者が安心して利用できるようにしました。子育てサロンでは、保育者と話す機会を設けました。地域の施設セントラルスポーツクラブなどを利用し、プール活動を行いました。小学校との連携や情報交換を行う。小学校の体育館で運動会などを行う。</p>
---------------------------------	---